



令和3年度 グループCSR活動報告書



新都市ライフホールディングス
グループ



グループについて

私たちUR都市機構グループ8社は、その基盤となるエリアでの事業を承継しながら、より利便性の高いサービスの提供を目指し、2016年4月にホールディングスグループを形成しています。

ノウハウや情報等の共有、業務の高度化、新規事業開発について共同した取り組みを行い経営の効率化を図りながら総合力を発揮して、一層地域の皆様のお役に立てるよう、努力して参ります。

グループの経営理念

地域の皆様から真に愛され、地域活性化の担い手として一層の真価を発揮する企業グループとなるために、中長期の企業価値向上と盤石な経営基盤の確立を目指します。

報告対象グループ会社

商業施設等の開発及び管理運営、熱供給などを行う下記の各社を報告対象会社としています。

- 株式会社新都市ライフホールディングス
所在地 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
施設数 81施設
- 株式会社関西都市居住サービス
所在地 大阪府大阪市中央区本町二丁目1番6号
施設数 35施設
- 株式会社中部新都市サービス
所在地 愛知県名古屋市中千種区覚王山通八丁目70番地1
施設数 10施設
- 新都市センター開発株式会社
所在地 東京都多摩市鶴牧一丁目24番地1
施設数 13施設
- 筑波都市整備株式会社
所在地 茨城県つくば市竹園三丁目18番地2
施設数 10施設
- 関西文化学術研究都市センター株式会社
所在地 奈良県奈良市右京一丁目2番地
施設数 12施設
- 株式会社横浜都市みらい
所在地 神奈川県横浜市都筑区荏田東四丁目10番4号
施設数 4施設
- 株式会社千葉ニュータウンセンター
所在地 千葉県印西市大塚一丁目9番地
施設数 8施設

<令和4年3月31日現在>

目次

CSR活動とSDG s の関連

- CSR活動方針・SDG s の関連…… 1

取り組みテーマ1 ～環境への配慮～

- 環境関連データ …………… 2
- 熱供給事業 …………… 4
- 太陽光発電設備の設置 …………… 5
- E Vステーションの設置 …………… 5
- 施設照明のLED化 …………… 5
- 省エネ設備への更新等 …………… 5
- その他の活動 …………… 5

取り組みテーマ2 ～安心・安全な施設づくり～

- 防災への取り組み …………… 6
- 安心・安全な施設づくりへの取り組み …… 6

取り組みテーマ3 ～地域・社会への貢献～

- 地域イベントの開催・協賛 …………… 7
- 体験・学習イベントの開催 …………… 9
- 芸術・文化イベントの開催 …………… 10
- 地域情報の発信 …………… 11
- 施設活性化による地域貢献…………… 11
- 地域の防犯・防災活動 …………… 12
- 社会福祉に関する活動 …………… 12
- 官民連携の取り組み …………… 13
- 子育て環境の充実を図る取り組み…………… 14
- 地域の美化・清掃活動 …………… 16

社会からの評価

- CSR活動に対する社会からの表彰等 …… 17

CSR活動とSDG s の関連

CSR活動方針

私たち、新都市ライフホールディングスグループは、UR都市機構が行う街づくりと合わせて、地域の人々が必要とする商業施設等の生活利便施設を整備・経営することによって、魅力あふれる街への熟成を図ることを使命としています。

このため、街づくりと調和した施設の構想・計画、これを実現するためのコーディネート、安心快適で人と環境に優しい施設の整備・管理、活気あるテナントの誘致・支援に至るまで、施設経営に関する商業デベロッパーとして地域への貢献に取り組んでいます。

その中で、社会的責任を果たすことも重要な企業の役割の一つであると位置付け、これに積極的に取り組むことにより、すべてのステークホルダーの皆様への社会的責任を果たすとともに、持続可能な社会の実現に繋がるCSR活動を推進してまいります。

CSRとSDG s の関連

CSR活動への取り組みを通じて各重点取り組み分野に対応するSDG s の達成にも貢献してまいります。

環境への配慮

省資源活動や環境負荷の低減に努め、
環境の保全と汚染の防止に取り組んでまいります。



安心・安全な施設づくり

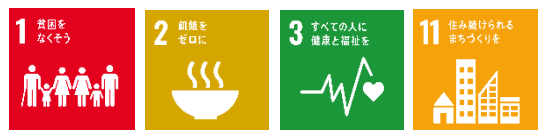
お客様（※）とのコミュニケーションを通じて、ニーズの把握に努め、
地域にとって有用で、安心・安全な施設づくりに取り組んでまいります。

※お客様…来館者様・入居テナント様を表しています。



地域・社会への貢献

当社グループの施設を基盤としたまちづくりや地域再生、
さまざまな文化・社会貢献活動等を通じて、
地域の価値向上に取り組む、地域・社会へ貢献してまいります。



取り組みテーマ1
環境への配慮

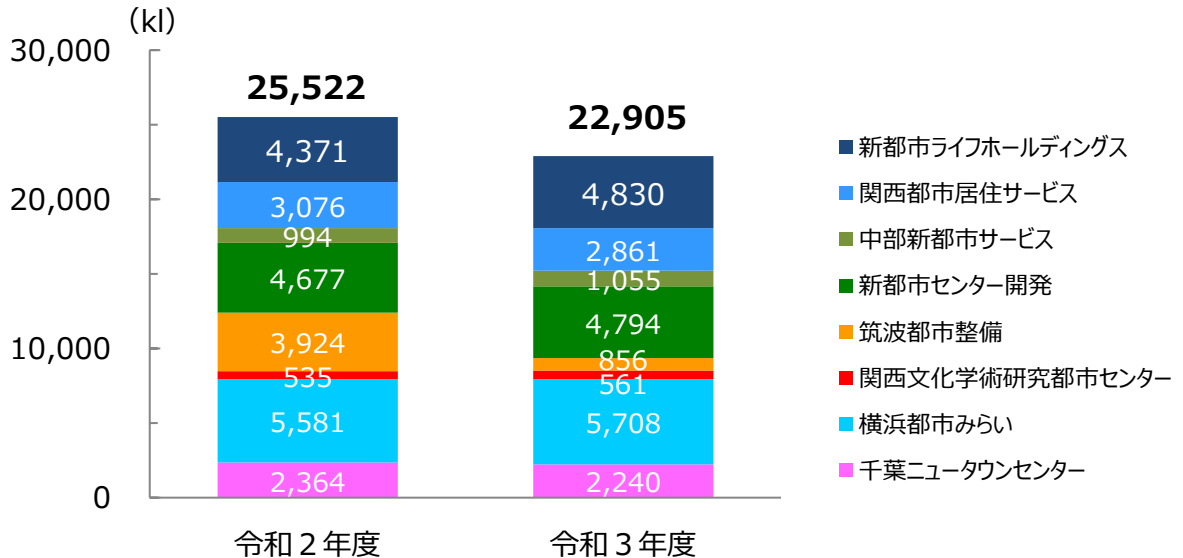


持続可能な社会を実現していくために、環境負荷の低減への取り組みは欠かすことができません。
新都市ライフホールディングスグループでは、施設照明のLED化、EVステーションの設置、太陽光発電、省エネ型設備への更新などに積極的に取り組み、環境負荷の低減に努めています。

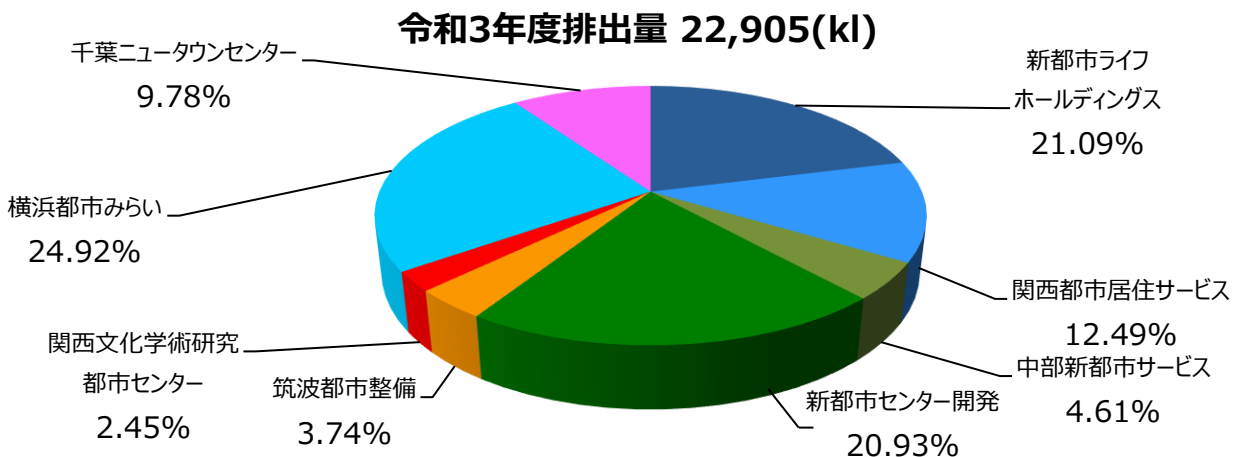
環境関連データ

新都市ライフホールディングスグループでは、環境関連データの把握を行っており、「エネルギー消費を原単位で毎年前年比1%以上削減する」という、省エネ法に基づいた目標を設定しています。令和3年度は、施設の大規模リニューアルや、緊急事態宣言による施設の休業があった令和2年度に対し、通常営業に戻った影響で使用量が増加した社が多い結果となりましたが、グループ全体では、筑波都市整備の熱供給事業の譲渡の影響や、設備管理方法の見直し等によるエネルギー効率化の取り組みにより、約10%削減されました。

原油換算エネルギー使用量 ※横浜都市みらい、千葉ニュータウンセンターは、P4記載の熱供給事業を含む



原油換算エネルギー使用割合 ※横浜都市みらい、千葉ニュータウンセンターは、P4記載の熱供給事業を含む



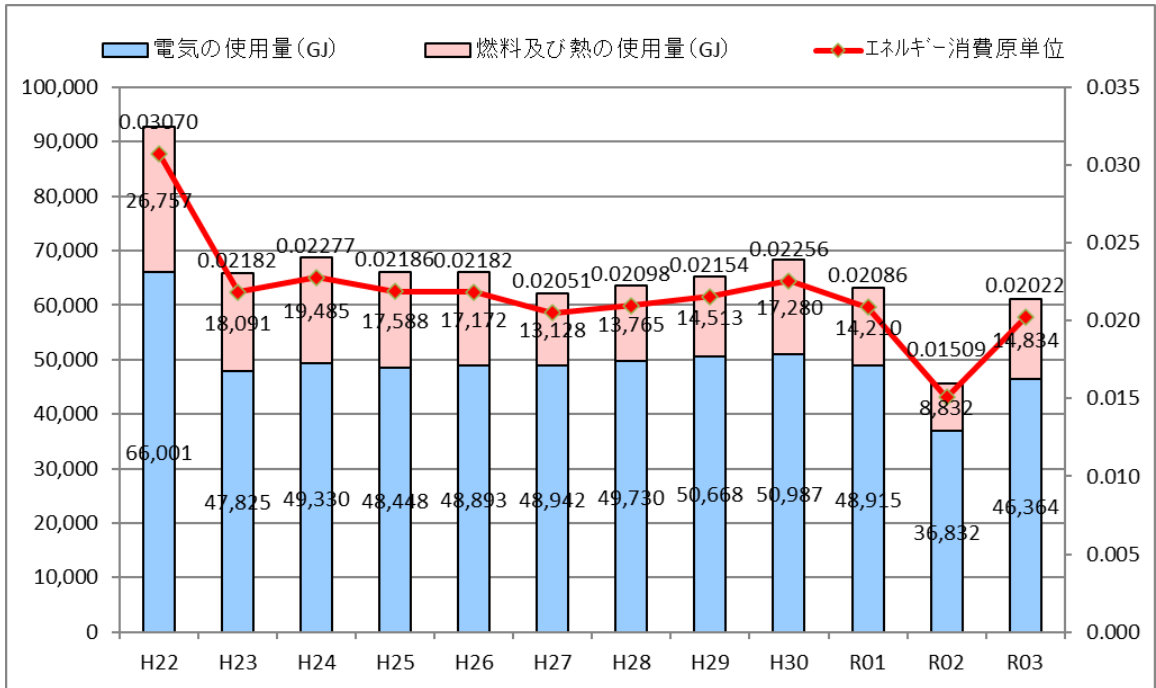
「光が丘 I M A 中央館」の消費エネルギー

新都市ライフホールディングスが保有する施設で最もエネルギー消費量(原油換算)が多い施設は「光が丘 I M A」(東京都練馬区)で、新都市ライフホールディングス全体の30%弱を占めています。「光が丘 I M A 中央館」は、省エネ法上の「エネルギー管理指定工場」、東京都環境確保条例上の「特定温暖化対策事業所」に指定されており、目標達成において、最も重要な事業所として位置付けています。

「光が丘 I M A 中央館」の令和3年度のエネルギー消費量は、原油換算1,579klで、前年比+401kl(+34.0%)となりました。増加の主な要因は、令和2年8月~11月に行った大規模なリニューアル工事に伴う休業に対し、令和3年度は通常営業に戻った影響が考えられます。(新都市ライフホールディングス)

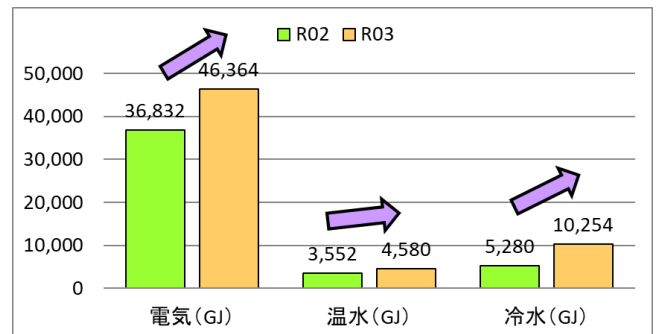
◆エネルギー使用量及びエネルギー消費原単位の変化状況

項目	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
① 電気の使用量 (GJ)	66,001	47,825	49,330	48,448	48,893	48,942	49,730	50,668	50,987	48,915	36,832	46,364
② 燃料及び熱の使用量 (GJ)	26,757	18,091	19,485	17,588	17,172	13,128	13,765	14,513	17,280	14,210	8,832	14,834
③ 合計 ③=①+② (GJ)	92,758	65,916	68,815	66,036	66,065	62,070	63,495	65,181	68,267	63,126	45,664	61,198
④ 合計③を原油換算 (kl)	2,393	1,701	1,775	1,704	1,704	1,601	1,638	1,682	1,762	1,629	1,178	1,579
⑤ エネルギー管理権原対象面積 (㎡)	77,943	77,943	77,943	77,943	78,088	78,088	78,088	78,088	78,088	78,088	78,088	78,088
⑥ エネルギー消費原単位=④÷⑤	0.03070	0.02182	0.02277	0.02186	0.02182	0.02051	0.02098	0.02154	0.02256	0.02086	0.01509	0.02022
前年度比 (%)	102.5%	71.1%	104.3%	96.0%	99.8%	94.0%	102.3%	102.7%	104.7%	92.5%	72.3%	134.0%



使用量(GJ)内訳

項目	R02	R03	傾向		
電気(GJ)	36,832	46,364	↗	126%	
燃料及び熱(GJ)	A重油(GJ)	0	→	-	
	温水(GJ)	3,552	4,580	↗	129%
	冷水(GJ)	5,280	10,254	↗	194%
燃料及び熱(GJ)	8,832	14,834	↗	168%	



熱供給事業

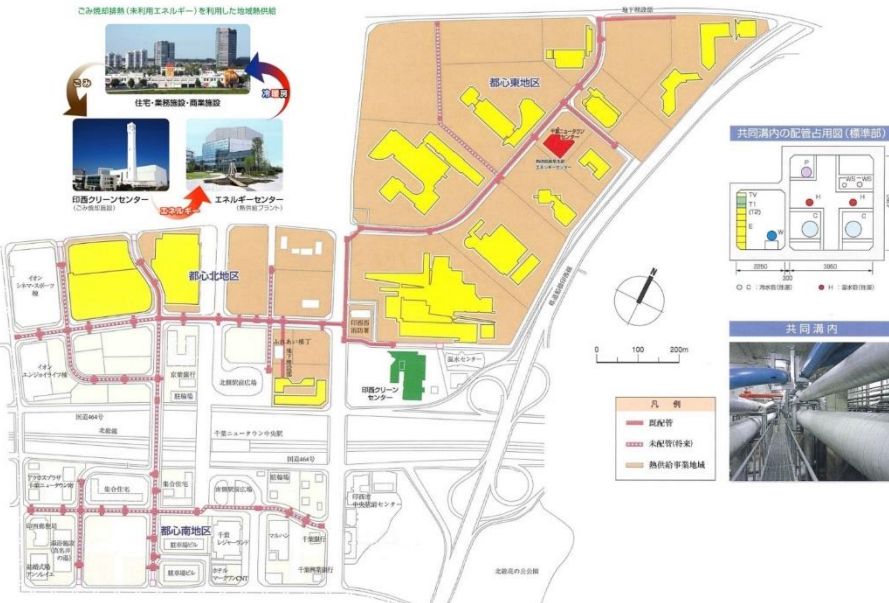
筑波研究学園都市、港北ニュータウン・センター及び千葉ニュータウン都心の3つの営業地域において、熱供給事業を運営しています。

熱源設備を一元管理することにより、環境保全、省エネルギーの推進、都市防災、都市景観の向上に貢献しています。

営業地域	会社名	供給面積
筑波研究学園都市 ※	筑波都市整備	215,214㎡ (21.5ha)
港北ニュータウン・センター	横浜都市みらい	167,000㎡ (16.7ha)
千葉ニュータウン都心	千葉ニュータウンセンター	444,000㎡ (44.4ha)

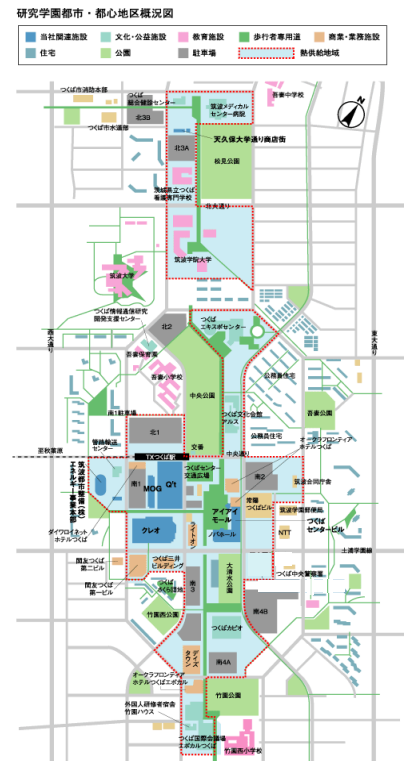
千葉ニュータウン都心

千葉ニュータウン都心地域においては、ごみ焼却排熱を有効活用し、環境保全、省エネルギーの一層の推進に寄与しています。(千葉ニュータウンセンター)



筑波研究学園都市

※令和4年3月に熱供給事業を譲渡しました。(筑波都市整備)



港北ニュータウン・センター



営業地域

- タウンセンター区域
- 熱供給事業計画区域
- 供給需要家
- 地域導管

太陽光発電設備の設置

新都市ライフホールディングスグループでは、保有施設において太陽光発電設備を設置しており、6施設で稼働しています。
再生可能エネルギーである太陽光を活用することで、地球温暖化防止に向けたCO2排出削減に貢献しています。

牧の原モア(千葉県印西市)



設置場所	所在地	令和3年度発電量 (kWh)	設置年月
エコー・いずみ東館	大阪府和泉市	67,000	平成21年11月
野田みずきショッピングセンター	千葉県野田市	50,737	平成26年 2月
光が丘IMA	東京都練馬区	143,326	平成26年10月
若葉台センター商業ビル	東京都稲城市	75,300	平成27年 3月
牧の原モア	千葉県印西市	65,466	平成28年 2月
松代ショッピングセンター	茨城県つくば市	69,012	平成28年11月

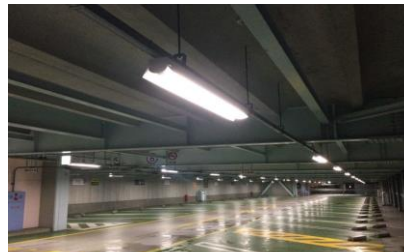
EVステーションの設置

新都市ライフホールディングスグループでは、電気自動車（PHV含む）の普及に伴い、環境に配慮した車を利用するお客様への対応として、保有施設において「EVステーション」を設置しており、7施設で稼働しています。

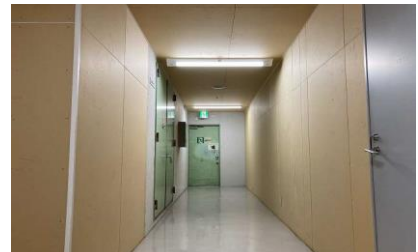
施設照明のLED化

取り組み実績例

新都市ライフホールディングスグループでは、保有施設において既存照明のLED化を進め、消費電力の低減に取り組んでいます。



鎌取駅前中央立体駐車場（千葉市緑区）



ちえる野毛（横浜市中区）

省エネ設備への更新等

新都市ライフホールディングスグループでは、省エネ・温室効果ガスの削減に寄与できることから、保有施設におけるエレベーターへのインバータ制御装置の導入を行いました。

その他の活動

エコキャップ回収運動

新都市ライフホールディングスグループでは、一部拠点にてペットボトルキャップ回収運動（エコキャップ運動）を実施しています。エコキャップ運動はリサイクルの促進、CO2の削減、医療支援を目的とし、回収したキャップはリサイクル業者を通じて「NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会（J C V）」へ寄付され、発展途上国の子どもたちへのワクチン代として役立てられています。

太陽光発電設備によるイルミネーションの点灯実験

多摩センターイルミネーションにおいて、環境に配慮する観点から、ソーラーパネルを設置して「太陽光」によりイルミネーションの点灯を行いました。令和3年度は試験的に、4体の動物イルミネーションについて点灯に必要な電力を太陽光で賄いました。（新都市センター開発）

取り組みテーマ2
安心・安全な施設づくり



ご高齢のお客様やお身体の不自由なお客様など、多様なお客様に安心してご利用いただける安全な施設づくりは商業施設等運営者としての責務と考えています。

新都市ライフホールディングスグループでは、ハード面における改善に加え、防災訓練などのソフト面においても向上に努め、安心・安全な施設づくりに取り組んでいます。

防災への取り組み

防災訓練の実施

新都市ライフホールディングスグループでは、保有施設において、テナント従業員様も参加しての防災訓練を実施しています。

北柏ショッピングセンター（I）では、地元商店会との共同で、消防訓練を実施しました。施設内での出火を想定した避難訓練や、水消火器による初期消火訓練、火災報知器受信機の基本操作の確認を行いました。

（新都市ライフホールディングス）



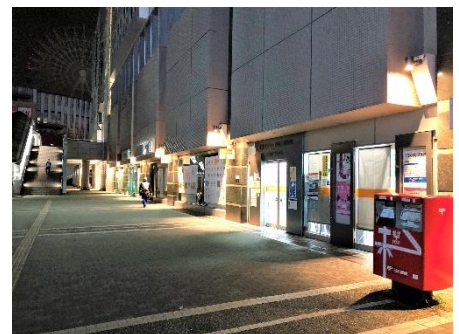
北柏ショッピングセンター（千葉県柏市）

安心・安全な施設づくりへの取り組み

建物外部照明の強化

来館者や往来者の安心安全への取り組みとして、バスロータリーから駅改札までの道程にあるショッピングタウンあいたい1階の外壁に夜間照明を設置し、地域の防犯活動へ協力しました。

（横浜都市みらい）



ショッピングタウンあいたい（横浜市都筑区）

駐車場出入口の安全対策

野田みずきショッピングセンターの駐車場にて、出入口に減速帯の取り付けを実施しました。

運転者は、減速帯を通過する際に起こる衝撃を緩和するために、一時的に減速を行うなど、徐行運転や一時停止を促す効果があります。

そのほかにも、障害物があることによって前方への注意力を高める効果が見込まれ、より一層、お客様にとって安心で安全な施設となりました。

（新都市ライフホールディングス）



野田みずきショッピングセンター（千葉県野田市）

取り組みテーマ3
地域・社会への貢献



新都市ライフホールディングスグループでは、事業地域や施設でのイベント開催を通じて、体験・学習機会の提供や、賑わい創出を行い、事業地域の魅力向上に努め、皆様の暮らしがより豊かになるよう地域活性化の推進に取り組んでいます。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら、各地域でイベント等を開催いたしました。

地域イベントの開催・協賛

新都市ライフホールディングスグループでは、地域活性化のため様々なイベントの開催・協賛をしています。

季節イベントの開催

新都市ライフホールディングスグループでは、地域イベントへの協賛を含む季節イベントの実施により、地域に季節感や賑わいを創出できるよう努めています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、感染対策の徹底や、開催方法を一部変更する等工夫を凝らし、季節イベントを行いました。

地域の方々楽しんでいただき、地域が賑わうことを目指しています。



《新春将棋十面指しイベント》

増田康宏六段と女流棋士の公開対局、その後プロ棋士2名による十面指しを実施しました。（関西都市居住サービス）



《ひたち野うしく七夕フェスタ》

地元の子供会が中心となって作成した七夕飾りをひたち野うしく駅の自由通路に設置しました。また、地域の皆様の協力で折り鶴約5千羽を作成し、折り鶴とスズランテープで吹き流しを作成しました。（筑波都市整備）



《ハロウィンin多摩センター》

令和3年度は前年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため「密」を避けるべくイベントの規模を縮小し、屋外でのかぼちゃ装飾をメインに開催しました。

（新都市センター開発）



《たかのはらイルミネーション×ウィンターフェス》

高の原センター地区の公共空間を活用したイルミネーションイベントを地元自治会等との実行委員会組織により開催しました。期間中に、地元のものづくり作家による手作り雑貨を中心としたマルシェも初開催しました。（関西文化学術研究都市センター）

行政や地域団体とのコラボイベント

UR都市機構、URリンケージと連携し、団地の賑わいづくりと地方の地域活性化を繋ぐプロジェクトとして、多摩センターパルテノン大通りにて「プチマルシェ」を開催。令和3年度は長野県小諸市、愛媛県今治市が出店しました。
(新都市センター開発)



多摩センター地区(東京都多摩市)

ハレの日(非日常)とケの日(日常)では、パルテノン大通りの通行量に差があり、日常的な賑わいに課題があったことから、多摩市・多摩センター地区連絡協議会と連携し、毎月第2・第4土曜日に「パルテノン大通りマルシェ」を開催しました。
(新都市センター開発)



多摩センター地区(東京都多摩市)

平成22年から11年間、横浜市都筑区で活動しているまちづくり団体について支援金を拠出し、街をもっと元気にするための「都筑mottoいきいき元気プロジェクト」を実施し、地域活動の活性化に大きく貢献してきました。

令和3年から対象地域をタウンセンター地区に限定し、公募選定方式も改め、同地区の賑わいを創出し、活性化を促す活動に限定して支援するスキームに衣替えを行いました。

令和3年度は地元の団体「おはなしネットワークかたららん」による、手袋人形、紙芝居、絵本、わらべ歌等の親子で楽しんでいただくイベントなどの開催支援を行いました。

(横浜市都市みらい)



ショッピングタウンあいたい(横浜市都筑区)

ショッピングセンターサブラスクエアにおいて、市民活動日本一を目指す龍ヶ崎市の市民活動センターが主催する1年に1度の祭典、市民活動フェアを今年も開催しました。市民活動団体、市内高等学校の活動パネルの展示や龍ヶ崎の未来創生(10年後に私たちが住みたい龍ヶ崎)について高校生政策アイデアコンテストを市内4校が参加してプレゼンテーションを行いました。

フェスタコートでは牛久沼でスポーツ推進・水辺の教育活動を行っている市民団体によるカヤックイベントを実施しました。

(筑波都市整備)



ショッピングセンターサブラスクエア(茨城県龍ヶ崎市)

ショッピングセンターサブラスクエアに隣接する北竜台公園において、北竜台公園の里親の「のぼさんクラブ(北竜台公園の美化活動を実施)」と連携し、公園内にスポットを設けてPOPに描かれた「まいりゅう」(龍ヶ崎市マスコットキャラクター)の数を数える回遊ラリーを開催しました。受付前から小学生の団体が会場に訪れるなど注目度も高く、約100名の方に参加いただくほど好評なイベントとなりました。

(筑波都市整備)



北竜台公園(茨城県龍ヶ崎市)

UR都市機構、日本総合住生活、URリンケージ、関西文化学術研究都市センター等のグループ会社や行政と連携し、エコール・ロゼ、リラ、マミ、いずみを会場とした災害写真展（巡回展）を開催し、過去に起こった災害の記憶を風化させることなく今に伝え、地域の人々に防災意識を高めてもらうとともに、災害への対策を考えるきっかけづくりの場を提供しました。

SCを情報発信の場とすることで、世代問わず多くの方に観覧いただくことができました。

（関西都市居住サービス）

災害写真展



グリナード永山において、多摩市が行う各種事業の広報を兼ねた展示会「多摩市平和展PRポスター展示」・「LGBTQ啓発パネル展」を開催しました。また、多摩市と連携して「たまげんきマルシェ」を開催し、障がいを持った方の活動の場を提供しました。

（新都市センター開発）



グリナード永山(東京都多摩市)

体験・学習イベントの開催

ワークショップの開催

ショッピングセンターサプラスクエアにおいて、地元の工房に所属する作家を中心に、22店舗による雑貨販売・ワークショップイベント「ちゃちゃクーチェ（ちゃちゃ：工房の名称、クーチェ：横丁）」をフェスタコートで開催しました。多くのお客様で賑わったほか、シニア層や障がい者の方の出店（障がい者の社会体験支援）もあり、新たな顧客層の取込につながるため、今後も継続実施を予定しています。

（筑波都市整備）



ショッピングセンターサプラスクエア(茨城県龍ケ崎市)

SDGsを体感する販売促進イベントの開催

ショッピングタウンあいたいのクリスマス販促では、「青山フラワーマーケット」と協力し、廃棄予定の生花も活用してフラワーロス削減に取り組む環境に配慮したクリスマスツリーを製作しました。

また、「ユザワヤ」と「佐藤貴美枝ニットソーイングクラブ」での販売や洋裁の過程で生じた端切れを有効活用したクリスマスリース作りを「SDGsワークショップ」として開催しました。

（横浜都市みらい）



ショッピングタウンあいたい（横浜市都筑区）

地域の子どものための教育機会への協力

つづきジュニア編集局は、横浜開港150周年、都筑区制15周年の平成21年に都筑区の記念事業として始めました。公募で集まったジュニア記者（小学校高学年～中学生）が子ども目線により、地元・街の企業や学校、各種団体等に取材に行き記事を書くというものです。

自分たちが住む街に興味を持ち、地域への愛着醸成に繋がる活動の一つで、子どもたちの教育の一環としてショッピングタウンあいたいの取材に協力しました。

（横浜都市みらい）

展示会の開催、展示会場の提供

サウスウッドにおいて、環境に配慮した素材「エコMウッド」を使用したベンチを、1階の広場に設置しました。また、「木造建築」であるサウスウッドの紹介として、柱、梁で使用している「燃エンウッド」の模型や建築中の写真等を、3階共用部に展示しました。
(横浜都市みらい)

サウスウッド(横浜市都筑区)



エコーL・マミにおいて、小学生、中学生の地球環境や未来への想いを表現した絵画を展示する「次世代からの環境メッセージ展」を開催しました。また、各家庭ですぐに取り組める省エネ・脱炭素な暮らしを提案する「イマできる賢い選択展」による啓発活動を実施しました。
(関西都市居住サービス)



エコーL・マミ(奈良県北葛城郡広陵町)

エコーL・いずみにおいて、近隣のいづき野小学校4年生が「福祉」についての学びをポスターに描き、158名分のポスターを施設内に掲示しました。
(関西都市居住サービス)



エコーL・いずみ(大阪府和泉市)

近隣の大学との連携

地域密着、地域活性化の取り組みとして、令和4年3月から7月にかけて武庫川女子大学とPBL学習(課題解決型学習)を実施しました。学生によるアクタ西宮の活性化をテーマに、集客力や賑わい創出のアイデアを提案してもらいました。また、社員が大学へ出向いて商業デベロッパーの立場からみたエリアマネジメントの授業を行いました。
(関西都市居住サービス)



武庫川女子大学PBL学習(兵庫県西宮市)

平城・相楽ニュータウンがまちびらき50周年を迎えるにあたり、令和3年8月12日に奈良県立大学、令和3年12月14日に奈良大学と包括連携協定を締結しました。大学との連携により、地域の課題に適切に対応し、人的・知的資源の交流及び活用を促すことで相互の進展を目指すとともに、地域社会への貢献並びに地域の活性化を図ることを目的としています。
(関西文化学術研究都市センター)



奈良県立大学との協定調印式

芸術・文化イベントの開催

ストリートピアノを活用したコンサートの開催

地域へのピアノ設置の機運が高まる中、令和元年12月に横浜市営地下鉄センター南駅構内に寄贈により駅ピアノが設置されました。設置にあたり組織された運営委員会の事務局として、コンサートの開催や運営を担っています。駅舎の改修と合わせてコンコースに駅ピアノを設置することで、駅の自由通路が人が集う場所となるよう、横浜市交通局の全面的な協力を得て実現したものです。

令和3年度は、コロナ禍の影響を受けながらも、緊急事態宣言期間中を除き利用可能とし、一年を通じた利用があり、12月にはクリスマスコンサートも開催し、好評を博しました。
(横浜都市みらい)



センター南駅構内(横浜市都筑区)

地域情報の発信

すずらん館まちの情報カウンターの運営

地域の情報発信の場として、買い物客が気軽に立ち寄れる商業施設（すずらん館）内の「すずらん館まちの情報カウンター」において、ニュータウンを構成する3市町及び各社会福祉協議会と連携しボランティア等の各種情報や地域の各種団体の活動情報等をワンストップで提供しています。また、そこでの住民とのコミュニケーションを通して、潜在的な地域のニーズや課題の把握にも努めております。令和3年度より、SNS（Twitter）を利用して、掲示チラシの情報や地域に必要なニッチな情報の配信を開始しております。

（関西文化学術研究都市センター）



サントウンプラザすずらん館(奈良県奈良市)

施設活性化による地域貢献

牧の原モアにおいて、旧フードコートスペースをリニューアルし、【「人」と「人」との繋がりをつなぐ場所】をコンセプトにした「牧の原テーブル」を令和3年12月に開業しました。

「牧の原テーブル」を主体とした教室、ワークショップ、フードイベント等の開催を通じた新たなコミュニティの形成、地域活性化に注力するレストラン、シェアキッチン、セレクトショップが入居しています。

コワーキングスペースも入店している他、キッズコーナー・授乳室を設置しており家族で利用しやすい空間となっています。

牧の原テーブル全体のお客様サービスを担うコンシェルジュも常駐しています。

（千葉ニュータウンセンター）



牧の原モア(千葉県印西市)

相模大野ロビーファイブにおいて、“子育て支援の機能を持つ、お客様にとって親しみのある「家族に優しい施設」”をテーマに、施設の開業以来初となるサインの改修をはじめ、施設環境の刷新を行ないました。

当施設は複数棟で構成されていることから、棟ごとに動物モニュメントを新設するほか、老朽化していた噴水を広場から撤去し、デジタルサイネージやステージを新設しました。また、施設ロゴを刷新し統一感を図るなど、施設環境の改善と魅力向上を目指しました。

（新都市ライフホールディングス）

《棟ごとにシンボルとなる動物モニュメントの新設》



相模大野ロビーファイブ(相模原市南区)

複数ある棟から現在地が分かりやすいよう、施設テーマである「家族に優しい施設」に合わせて、“親子で寄り添う動物”を模したモニュメントを各棟に設置しました。

エコー・リラにおいて、無農薬・有機栽培で育てる屋上貸し農園「スカイファームリラ」を開設し、地元の農家さんを栽培サポーターとして雇用して、利用者と農家さんとのつながりやコミュニティ形成を図っています。また、地産地消を進めるためにイベントなども開催する予定です。

（関西都市居住サービス）



エコー・リラ(神戸市北区)

新都市ライフホールディングスグループでは、事業地域に根ざした様々な社会貢献活動を行っています。地域の防犯・防災活動、美化・清掃活動、社会福祉に関する活動に継続的に取り組んでいます。

地域の防犯・防災活動

行政との連携による取り組み

奈良県北葛城郡広陵町及び香芝市との「包括連携協力に関する協定」に基づき、防災・防犯等に資する事業に関する覚書を交換し、地域の発展・活性化に繋がる活動を協働で取り組んでいます。①エコール・マミは、駐輪場や敷地内の広場を一時避難場所として被災者等に可能な範囲で提供します。また、トイレ、水道水や給電のための電源等を被災者等に可能な範囲で提供します。②周辺地域で発生した犯罪や迷い人事案のうち、緊急かつ必要なもの情報提供を受け、早期解決（館内放送、館内巡回等）に協力します。

（関西都市居住サービス）

地域との連携による取り組み

安全・安心な生活環境の維持向上に寄与することを目的とした駅前交番連絡協議会は、高の原駅前交番、地域住民及び当地に立地する法人が駅及びその周辺地域における各種犯罪と事故防止を図るための広報啓発活動を毎月2回早朝に実施する他、オレオレ詐欺撲滅キャンペーンなど定期的な活動を行っております。関西文化学術研究都市センターも法人会員として登録、これらの活動に参加しております。

（関西文化学術研究都市センター）

社会福祉に関する活動

フードドライブ

※フードドライブ：家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、フードバンク団体などに寄贈する活動

サンタウンプラザすずらん館において、施設利用のお客様から食品を寄附していただき、フードバンクセンターを通じて、コロナ禍で経済的に影響を受けたひとり親家庭、子育てをしている生活困窮家庭に無償で提供しました。フードドライブ、食品ロス等について発信する機会となりました。（関西文化学術研究都市センター）

横浜市が推進している「YOKOHAMAフードドライブキャンペーン」に参加し、横浜市を通じて公益社団法人フードバンクかながわに食品を寄贈しました。

（横浜都市みらい）



寄贈した食品

フードロス削減対応自販機の導入

ショッピングタウンあいたいに「フードロス削減対応自販機」を導入しました。株式会社伊藤園様をパートナーとして「iti×ITOEN フードロスを減らそう！」が合言葉です。賞味期限が近い、凹んだ缶などの理由で、これまで廃棄されていた同社の商品をショッピングタウンあいたいの従業員の方を対象に提供しています。

（横浜都市みらい）



フードロス削減対応自販機

身障者支援イベントの開催

サンタウンプラザすずらん館において、身障者支援団体と協力して、身障者が製作した商品の販売や支援活動の紹介を行うイベント「スマイルリボンフェスタ」を開催しました。健常者と身障者のふれあいの場となりました。
(関西文化学術研究都市センター)



サンタウンプラザすずらん館(奈良県奈良市)

寄席の開催、木戸銭の寄付

光が丘IMA 4階にある「IMAホール」では、年間を通じて施設の賑わいを創出し、地域への文化や芸術の発信を目的にクラシック音楽、演劇、落語等の公演を開催しています。「IMA寄席」は春風亭正朝師匠が1989年(平成元年)の第1回以来主任を務め、木戸銭100円から気軽に本格的な落語を楽しめる落語会として長年地元で親しまれている、IMAホールの看板公演です。この木戸銭は、地域貢献活動の一環として、練馬区社会福祉協議会へ寄付しています。
(新都市ライフホールディングス)



光が丘IMA(東京都練馬区)

官民連携の取り組み

コロナワクチン関連事業所・接種会場の提供

ヘルプ永山・多摩センターペパビリルにおいて、東京都や多摩市と連携し、新型コロナウイルスのワクチンコールセンター及びワクチン接種会場を施設内に開設しました。
(新都市センター開発)

令和2年度に集団接種会場を開設した、牧の原モア(千葉県印西市との連携)やエコール・リラ(兵庫県神戸市との連携)においても、アクセスのしやすさ等、商業施設に接種会場があることは利便性が高く地域の多くの方に利用していただけただけことから、会場の提供を継続しています。
(千葉ニュータウンセンター・関西都市居住サービス)

シェアサイクルへの協力

VIA長池新館において、八王子市が行っているシェアサイクル社会実験のサイクルポートを設置し、地域の観光活性化、公共交通機関の補完、環境負荷低減等の推進に協力しています。
(新都市センター開発)



VIA長池(東京都八王子市)

東京都と連携したスマホ相談会

グリナード永山において、高齢者等のITリテラシー向上のため東京都が主催するスマホ相談会や大手携帯電話キャリア事業者による相談会の場所を提供しました。
(新都市センター開発)



グリナード永山(東京都多摩市)

子育て環境の充実を図る取り組み

新都市ライフホールディングスグループでは、地域の方々の子育て支援のため、各企業の他、NPO法人や公共団体と共に、子育て環境の充実を図る取り組みを行っています。

地域の子育て支援への協力

子育て世帯の多い横浜市都筑区が、妊婦とそのパートナーを対象に「両親教室」を開催しています。

このたびショッピングタウンあいたい5階に出店している、平成17年より横浜市都筑区の子育て支援業務委託を受けた「子育て支援センターポポラ」が、令和3年度の1年間に渡り両親教室を毎月開催することになったことから、開催会場として5階「コミュニティルーム」を提供し、広報活動（館内、HP等）の協力をしました。

また、キーサウス開業20周年を記念し、地域の子育て支援として横浜市都筑区役所に新品のベビーカーを3台寄贈しました。市内にある区立の保育所でご利用いただいています。

（横浜都市みらい）



横浜市都筑区へのベビーカーの寄贈

エコーL・マミ館内のマミホールにおいて、奈良県香芝市・広陵町の事業として週に3回「マミつどいの広場」を行っています。香芝市・広陵町在住の未就園児及び保護者を対象に、子育てをしている親が小さな子どもを連れて気軽に来て地域と交流できる場所を提供しています。

また、館内にキッズスペースを設置し、お子様連れの方が楽しんで買い物ができる環境を提供するとともに、児童が楽しめるよう、月2回、あそびの会を実施しています。

（関西都市居住サービス）



エコーL・マミ（奈良県香芝市）

児童向け福祉・家庭支援サービス施設の誘致

新都市ライフホールディングスでは、放課後等デイサービスや保育園など、地域に根差したテナントや社会課題解決に寄与するテナントを誘致することで、地域の方々にとって住み続けられる街づくりを目指しています。

令和3年度は、ベイスクエアよこすかや川鶴ショッピングプラザ等に児童向け福祉・家庭支援サービス施設の誘致を行いました。学校や家庭とは異なる時間や空間等を通じた発達支援等を行う福祉サービス施設であるとともに、一時的にケアを代替することでご家族のリフレッシュになるような、家庭支援サービスとしての役割も担っています。

（新都市ライフホールディングス）



ベイスクエアよこすか二番館（神奈川県横須賀市）

子育て支援施設等一覧

設置場所	所在地	名称	用途	定員(名)
ライフガーデン流山おおたかの森	千葉県流山市	フォレストキッズガーデン	一時預り保育・子育て支援センター・送迎保育ステーション	45
ライフガーデン流山おおたかの森	千葉県流山市	おおたかの森ヒルズNURSERY SCHOOL <キッズキャンパス・ミドルキャンパス>	保育所及びその他の児童福祉施設	各84
サンタウン立花	東京都墨田区	横川さくら保育園分室	保育所	30
サンタウン立花	東京都墨田区	立花児童館学童クラブ 第二分室	学童保育	60
ピーコンヒル能見台	神奈川県横浜市金沢区	YMCA マナ保育園	保育所	60
相模大野ロビーファイブ	神奈川県相模原市南区	RISSHO KID'S きらり	保育所	60
相模大野ロビーファイブ	神奈川県相模原市南区	ウキウキファイブ	学童保育	40
相模大野ロビーファイブ	神奈川県相模原市南区	まあむベイビズ	保育所	19
光が丘IMA	東京都練馬区	エデュケアセンター	保育所	30
リブレ川口 一番街	埼玉県川口市	Kids Duo 川口	民間学童	—
アルーサ北与野ノースピア	埼玉県さいたま市中央区	ミルキーウェイ北与野園	保育所	19
アルーサ北与野ノースピア	埼玉県さいたま市中央区	親愛北与野保育室	保育所	19
ピコティ北小金	千葉県松戸市	北小金グレース保育園 ノーチェルーム	小規模保育所	12
ピコティ北小金	千葉県松戸市	みなみ北小金保育室	小規模保育所	12
ピコティ北小金	千葉県松戸市	みなみ北小金第二保育室	小規模保育所	12
ピコティ北小金	千葉県松戸市	こすもすベビールーム北小金	小規模保育所	19
亀有リリオ館 リリオ武番館	東京都葛飾区	エンジェルキッズ亀有園	小規模保育所	19
ウエルキャビン稲毛海岸	千葉県千葉市美浜区	ナーサリーホーム稲毛海岸	認可小規模保育園	19
ウエルキャビン稲毛海岸	千葉県千葉市美浜区	Kids Duo 稲毛海岸	民間学童	—
パトリア桶川	埼玉県桶川市	マリー★ポピンズ	保育所	66
パトリア桶川	埼玉県桶川市	つむぎ	児童発達支援施設	10名/日
北鴻巣ショッピングプラザ	埼玉県鴻巣市	ぬくもりのおうち保育 北鴻巣園	小規模保育所	19
エコール・いずみ	大阪府和泉市	エンゼルハウス和泉中央	子育て支援施設	100
エコール・いずみ	大阪府和泉市	Izumi Disem Preschool	企業主導型保育	12
エコール・マミ	奈良県広陵町	ニコニコアカデミーキッズ	幼保園(一時預り)・幼児教育	55
エコール・リラ	兵庫県神戸市北区	こべっこあそびひろば	学齢前児童対象の屋内施設(遊び場)	100
名塩路店舗	兵庫県西宮市	ぼぼデイ東山台	障害児通所支援/児童デイサービス	10
藤沢台センター	大阪府富田林市	放課後等デイサービスるるん	放課後等障害児デイサービス	10名/日
HAT神戸	兵庫県神戸市灘区	ポピンズナーサリースクール HAT神戸	小規模保育	19
HAT神戸	兵庫県神戸市灘区	放課後等デイサービス オウル	放課後等障害児デイサービス	10
キャナルタウン	兵庫県神戸市兵庫区	パンダキッズ	放課後等障害児デイサービス	10
Mio香久山 (con*te due)	愛知県日進市	もりのまち保育園	企業主導型保育園	19
アクアタウン納屋橋	愛知県名古屋市中村区	アクアタウン保育ルーム	小規模保育所	15
ココリア多摩センター	東京都多摩市	コワーキングCoCoプレイス	保育所、シェアオフィス	—
グリナード永山	東京都多摩市	永山駅前こどもの家	保育所	30
ベルブ永山	東京都多摩市	おだ学園保育園	幼保連携型認定こども園	60
サンタウンプラザすずらん館	奈良県奈良市	るあんすずらん	子育て支援施設・乳児一時預かり等	—
ショッピングタウンあいたい	神奈川県横浜市都筑区	都筑区子育て支援センター ポポラ	子育て支援センター	100
アルカサル	千葉県印西市	しおん保育園分園中央アニマルランド	保育所	27
アルカサル	千葉県印西市	しおん保育園 年少～年長児分園中央	保育所	36
アルカサル	千葉県印西市	NPO法人しおんの家	学童保育	40
牧の原モア	千葉県印西市	NPO法人しおんの家モア学童クラブ	学童保育	40
牧の原モア	千葉県印西市	やまと小規模保育園	保育所	19

令和4年3月31日現在

地域の美化・清掃活動

新都市ライフホールディングスグループでは、地域の美化・清掃活動に積極的に取り組んでいます。

地域の美化活動への取り組み

茨城県道路里親制度の里親として令和3年もTXつくば駅前周辺の歩道の清掃を行いました。11名が参加し、ゴミ袋で81袋の落葉等を回収しました。（道路里親制度は茨城県管理の道路を「里親」に道路清掃などの環境美化活動を行うもので、筑波都市整備は茨城県土木事務所と「茨城県道路里親制度」の協定を締結しています。）
（筑波都市整備）

北総線千葉ニュータウン中央駅前の花壇及びプランターに、春と秋の2回、花植えを行いました。花植えは市民団体の方々の協力を得て、一般市民を巻き込んだイベントとしています。印西市から、春・秋、それぞれ約2,000株の花苗の提供を受け、小さなお子さん連れの親子を中心に、春は34組100名、秋は33組86名の方々が参加し、楽しんでいただきました。
（千葉ニュータウンセンター）



千葉ニュータウン中央駅前（千葉県印西市）

地域のボランティアの皆様と近鉄高の原駅前センターゾーンの公共用地に設置されている花壇の美化活動を行なっています。関西文化学術研究都市センタースタッフとボランティアによる花壇の手入れ・除草等を定期的実施する他、年2回（春と秋）に花植え会を実施しています。令和3年度においては、翌年度の11月にまちびらき50周年を迎える平城・相楽ニュータウンの気運を盛り上げるため、花壇に「ハート型」や「祝50」の文字をデザインした花飾りを行いました。

また、奈良市のアダプトプログラムに参加（花いっぱい運動の会名義にて参加）し、駅周辺及び近隣道路において、空き缶、吸殻等散乱ごみの収集も併せて実施しています。
（関西文化学術研究都市センター）



高の原駅前（奈良県奈良市）

名鉄名古屋本線前後駅前広場に設置してあるポットに春と秋の年2回花植えを実施しています。

花植えは広場に接しているテナントと駅前施設を管理している中部新都市サービスとで協力して花植えを行っています。花は地元愛知県豊明市から寄付をいただき毎年実施しています。

（中部新都市サービス）



前後駅前広場（愛知県豊明市）

定期清掃の実施

施設や駅周辺の定期的な清掃活動を実施しています。

地域の道路の清掃活動団体として、横浜市に登録されてるセンター南商業地区振興会の一員として、定期的に横浜市営地下鉄センター南駅前周辺の美化活動、緑化活動等を行っています。また、みなとみらい地区の横浜美術館とみなとみらいホールの仮事務所として使用しているPLOT48の建物周囲の道路を、事務所の方々と共同で清掃しています。
（横浜都市みらい）

毎月第1火曜日を「定期清掃デー」と定め、多摩センター地区のペDESTリアンデッキを中心に清掃活動を実施しています。

（新都市センター開発）

印西市環境経済部クリーン推進課不法投棄対策班の『クリーン印西推進活動』に協力し、ビジネスモール内の熱供給の顧客企業とともに、毎月第一月曜日に会社周辺の道路・植込み等の清掃活動を役員以下従業員で実施しています。

（千葉ニュータウンセンター）



高の原駅周辺（奈良県奈良市）

社会からの評価

CSR活動に対する社会からの表彰等

地球温暖化対策報告書制度における「SSランク」認定

CO₂削減の取り組みが、地球温暖化対策報告書制度※において前年度に引き続き「極めて優良な事業者」にあたる「SSランク」に認定評価されました。
(新都市ライフホールディングス)

※地球温暖化対策報告書制度とは、都内で中小規模事業所を所有または使用している事業者を対象に、各事業所のCO₂排出量と地球温暖化対策の状況を「地球温暖化対策報告書」として、東京都に報告する制度。各事業所のCO₂排出量を把握し、地球温暖化対策を継続的に実施することを目的としています。



「かながわプラごみゼロ宣言」賛同企業の認証取得

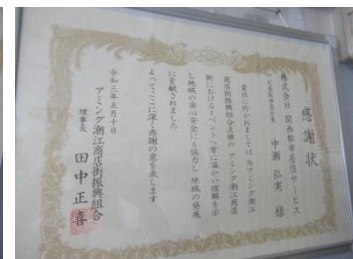
神奈川県が提唱する「かながわプラごみゼロ宣言」と、SDGsへの取り組みに掲げる「5つの重要課題」が合致することから、SDGsの取り組みを更に推し進めることを目的に賛同企業へ応募し、認証を受けました。
(横浜都市みらい)



地域の安心安全のための環境整備に対する感謝状受賞

アミグ 潮江商店街振興組合や尼崎東警察署協議会からの相談を受け、アミグ 潮江地区における防犯カメラ設置に向けた事前調査の立会いや地区内管理組合への設置説明、設置条件の整理など、様々な協力を実施してきました。また、各管理組合に対して、防犯カメラ設置に向けた予算確保のための声掛けも行った結果、地域の管理組合からの賛同を得て、ようやく設置工事に結び付けました。これにより、商店街や地域における安心安全の環境は、強化されることになりました。

その結果、アミグ 潮江商店街振興組合や尼崎東警察署協議会から各々、感謝状をいただきました。
(関西都市居住サービス)



警察からの監視カメラ設置協力に対する感謝状

2020オリンピック・パラリンピックの自転車競技（ロードレース）開催に際し、ココリア多摩センター屋上に監視カメラの設置協力したことに対し、警視庁より感謝状をいただきました。
(新都市センター開発)

